



平成22年10月12日

NIIKOKU

PRESS RELEASE

記者発表資料

新潟県政記者クラブ

新潟市政記者クラブ

本紙投げ込みを以て解禁

# 「ナンチャリ社会実験」を実施します

平成22年10月16日（土）から11月20日（土）まで、「新潟駅南地区における道路空間活用による環境配慮型周遊実験（通称:ナンチャリ社会実験）」を実施します。

## ● 実験の目的

### ○公共交通機関をつなぐレンタサイクルシステム

新潟駅南地区は、スポーツ公園・鳥屋野潟・サッカー場・野球場等があり、県内外の多くの人に利用されています。しかしながら、これらの施設は、JRや高速バス等の長距離交通機関から比較的近距離にあるものの、駅やバス停からの移動手段が十分ではなく、試合開催時等には多くの自動車利用者により、度々交通渋滞が発生しています。

そこで、新潟駅を拠点とした駅南地区にレンタサイクルステーションを5箇所設置し、公共交通を円滑に活用出来る移動手段をサポートする社会実験を行います。アルビレックスのホームゲーム時には、自転車の配置台数やレンタサイクルステーションの運営時間を変更し、駅南地区でのレンタサイクルの有効性を検証します。

### ○駐輪スペースの有効活用

新潟駅南口にある駐輪スペースは、短時間利用・長時間利用の棲み分けがされておらず、個々の駐輪スペースが有効に活用されているとは言い難い状況にあります。そこで、プラーカ連絡通路の空間の一部を駐輪場とし、天候に左右されない屋内駐輪場に対する、長時間利用者や高級自転車利用者のニーズを検証します。利用者ニーズに合わせた駐輪スペースの有効活用により、利便性向上と自転車利用の促進を図ります。

### ○GPSを活用した効率的なレンタサイクルステーションの検討

レンタサイクルの利用者は来街者が中心であり、通勤・通学等の日常的な自転車利用者とは行動が異なることが想定されます。そこで、GPSを搭載した自転車を貸し出すことで、利用者の行動状況を把握し、利用しやすいレンタサイクルステーションの設置場所等を検討します。

## ● 実施主体

にいがたエキナンまちづくり協議会

構成団体：NPO法人にいがたエキナン会、新潟市南商工振興会、  
にいがたレンタサイクル研究会、木山産業(株)、(株)けんと放送  
オブザーバー：新潟国道事務所、新潟市

## お問い合わせ先

### 【本社会実験に関する問い合わせ】

にいがたエキナンまちづくり協議会 事務局  
(株式会社けんと放送内 担当:石田 直之)

電話:050-3429-0955

### 【社会実験制度に関する問い合わせ】

国土交通省 新潟国道事務所 調査課長 長田 英和(内線 451) 電話:025-244-2159(代表)

## 新潟国道事務所

〒950-0912 新潟市中央区南笹口2-1-65

<http://www.hrr.mlit.go.jp/niikoku/>

にいがた

検索



国土交通省北陸地方整備局

## ● 実験の概要（レンタサイクルステーションの設置位置等）

- 駅南地区にレンタサイクルステーションを5ヶ所設置
- レンタサイクル（50台）にGPSを搭載



### レンタサイクルシステムの本格実施に向けた検証

#### ● ステーション設置箇所



- ◆ 社会実験のため、レンタサイクルにはGPSを搭載のうえ、利用者にはアンケートにお答えいただきます。
- ◆ レンタサイクル利用料は無料です。
- ◆ 各ステーションの運営時間やレンタサイクル配置台数等、利用方法の詳細はホームページをご覧ください。 [www.nanchari.jp](http://www.nanchari.jp)

## 【参 考】

### ● 道路に関する新たな取り組みの現地実証実験（社会実験）の選定について

- 国土交通省では、道路に関する先進的または斬新な施策について、当該施策を本格実施するにあたり、効果や影響を確認するため、場所と期間を限定して試行・評価する実証実験（社会実験）を実施しております。
- 平成22年度に実験を実施する地域を公募したところ、全国31地域から応募があり、全国で9地域が選定されました。そのうち、新潟国道事務所管内から本実験が選定されました。
- 全国で選定された地域及び実験内容については、以下のホームページをご覧ください。  
<http://www.mlit.go.jp/road/demopro/index.html>

### ● 報道関係者へのご案内（出発式）

実験開始初日に協議会よりご挨拶を申し上げます。

日 時：平成22年10月16日（土）8:30～

場 所：プラーカ連絡通路